

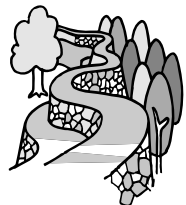


八重瀬町の

文化財

紹介

10



◎自然橋

(字具志頭・名勝)

自然橋は、琉球石灰岩の侵食により生成された天然橋で橋の下は白水川が流れ、俗名ハナンダーとも言われています。

自然橋の幅は広い所で約10m、狭いところで約7・5m、橋の長さは約29m、高さは水際まで約10mあります。

かつてこの自然橋の下には広い淵があり、ハナンダーグムイと呼ばれていました。この淵は東西の長さが約25m、南北の長さが約12mもあり、中に自然に置かれた飛び石が7個造作良くならんでいました。

近世琉球時代、各番所と番所を結ぶ宿道という最も重要な幹線道路がありました。玉城間切から具志頭間切を経て東風平間切・摩文仁間切に通じる宿道もこの自然橋を通っていました。白水川に橋をかける技術がなかった昔は、具志頭から破名城・安里・与座・仲座への道筋は、この自然橋を通らなければなりませんでした。

自然橋は、かつては交通の要所であり、住民の日常生活と深く結びつき生産活動とも深く結びついていました。



明治14年(1881)11月10日、11日の両日にわたって、当時の県令上杉茂憲が具志頭間切の行政視察を行った際、具志頭間切番所を出発しこの自然橋を通り、現在の汗水節之碑の近くにある急な坂道を越え、多々名グスクに登りました。その際上杉茂憲は自然橋の景観にしばらくうっとりと魅せられ、同行の具志頭間切役人に、本土でもめつたに見られない大自然の驚異だといっている語ったといわれています。

◎世名城のハル石

(字世名城・有形民俗文化財)

近年、山原を中心に各地でハル石(原石ドウリイシ)なるものが相次いで発見、確認されていますが、現状の高さ60cm、幅30cm、厚さ10cm内外の二一ピ(砂岩)です。ただし、大きさおよび次の記号は様々です。

石面には、ひらがな、またはカタカナで『い』『ろ』『は』等の一字と原形が彫られています。ハル石は、測量の際の図根石とか、土地と土地との境界を示すとか、いくつか解釈がなされています。

世名城のハル石は、世名城敷地内の七ツ星風水森という土手にあり、二一ピヌフニ(砂岩)で作られ、カタカタで『ヲ』と記され原名を門原と記されています。現在の原名世名城原の以前は門原(ジヨウバル)と呼んでいたと思われる。

約40cm、横の上部が24・5cm、下部が16cmとなっています。町内では現存するハル石はこの一点しかなく、昔の原名を知る上で貴重なものです。



製造事業所の皆様へ

統計調査にご協力ください

平成18年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入して頂いた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

2006 町民カレンダー

※町の発行する「健康カレンダー」「年間行事予定表」もあわせてご利用下さい。

12月

| 日 | 行事名 | 対象者 | 時間 | 会場 |
|------|---------------|---------|-------------|--------|
| 20 水 | 健康相談 | 全町民 | 9:00~12:00 | 保健センター |
| | 菜の花の会(障害児親の会) | | 10:00~12:00 | 保健センター |
| 21 木 | DPT予防接種 | 3ヶ月~7歳半 | 12:45~1:45 | 保健センター |
| 23 土 | 天皇誕生日 | | | |
| 27 水 | 健康相談 | 全町民 | 9:00~12:00 | 保健センター |
| 28 木 | 御用納め | | | |

1月

| | | | | |
|------|------------------------|---|--|---------------|
| 1 月 | 元旦 | | | |
| 4 木 | 御用始め | | | |
| 5 金 | 「合併記念式典」「新年祝賀会」 | | 14:00~15:00 | 東風平農村環境改善センター |
| 7 日 | 八重瀬町成人式 東風平地区 具志頭地区 | 昭和61年4月2日から 昭和62年4月1日までに 出生した者で町内に 住所を有する者 | 13:30~14:00 | 東風平農村環境改善センター |
| | | | 14:00~15:00 | 具志頭農村環境改善センター |
| | 八重瀬町新春走り始め | | 受付 8:00~9:00 競技時間 10:00~12:00 | 八重瀬町役場本庁舎 集合 |
| 8 月 | 成人の日 | | | |
| 10 水 | 健康相談 | 全町民 | 9:00~12:00 | 保健センター |
| | 3歳児健診 | 3歳6ヶ月~4歳未満 | 1:30~2:30 | 保健センター |
| 11 木 | DPT予防接種 | 3ヶ月~6ヶ月未満 | 12:45~1:45 | 保健センター |
| 17 水 | 健康相談 | 全町民 | 9:00~12:00 | 保健センター |
| | 菜の花の会(障害児親の会) | | 10:00~12:00 | 保健センター |
| | 第1回八重瀬町子どもまつり | | 12:00~17:00 | 東風平農村環境改善センター |
| 18 木 | 沖縄県母子保健大会 | | | |
| 19 金 | 保険セミナー | | | |
| 20 土 | 乳児健診 | 3ヶ月~5ヶ月 9ヶ月~11ヶ月 | 1:30~2:30 | 保健センター |

ご芳志ありがとうございます

寄付

八重瀬町社会福祉協議会へ

人材育成へ

知念良昌様より
八重瀬町字世名城104番地
カジマヤー祝い記念として
金 5万円
のご寄付がありました。

金城清昌様より
八重瀬町字当銘97番地
カジマヤー祝い記念として
金 3万円
のご寄付がありました。

仲座亀蔵様より
八重瀬町字小城223番地
トーチカ祝い記念として
金 3万円
のご寄付がありました。

古波津ヨシ様より
八重瀬町字世名城273番地の1
カジマヤー祝い金として
金 3万円
のご寄付がありました。

町立具志頭中学校へ

野原ヨシ様より
八重瀬町字富盛350番地
カジマヤー祝い記念として
金 5万円
のご寄付がありました。

川端春様様より
八重瀬町字富盛70番地
トーチカ祝い記念として
金 3万円
のご寄付がありました。

喜屋武幸吉様より
八重瀬町字伊覇143番地
カジマヤー祝い記念として
金 5万円
のご寄付がありました。

兼城照美様より
那覇市安謝1丁目8-23番地
(故夫)兼城幸栄様の香典
返しとして
金 10万円
のご寄付がありました。

※紙上ではありますが、心より御礼申し上げます。

国保事業安定化推進月間で南部地区を車両パレード

国民健康保険事業の強化発展への取り組みとして国保事業安定化推進月間車両パレードが11月2日に開催されました。11月は沖縄県国民健康保険事業安定化推進月間になっており、沖縄県・市町村・国保連合会で組織する沖縄県国保事業安定化推進運動実行委員会では、「国保税(料)収納率の向上」「医療費のムダをなくす適正診療の推進」「健康づくり事業の推進」の3点を重点目標に、様々な事業を行っています。

カラフルな紙花で彩られた車両は列をなしながら那覇市パレット久茂地からスタートし、豊見城市、糸満市、八重瀬、南城市、与那原町、南風原町と南部地区をパレードしました。



庭いっぱいの色鮮やかなブーゲンビリア

字具志頭の伊福寿夫さんの家に入ると色鮮やかなブーゲンビリアが庭いっぱいに広がっている。

伊福さんは、ブーゲンビリアの魅力に見せられて30年くらい前から家で育てている。ブーゲンビリアは、咲き方にも八重咲きと一重咲きとあったり、色も異なっていたりとたくさんの種類があるという。「毎年10月から3月までの間にきれいな花がさくのでこれから満開になるのが楽しみ」と伊福さんは話してくれました。



新春囲碁大会

参加者募集

日時：平成19年1月14日(日)

午前9時 40人受付

場所：八重瀬町(東風平)改善センター
1階和室

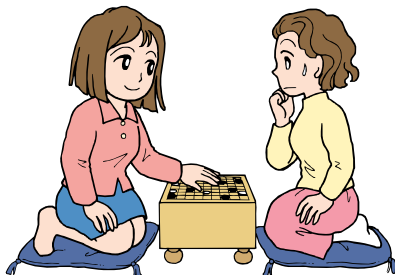
会費：1,000円(当日)(商品代・弁当・飲み物代)

主催：八重瀬町囲碁愛好会
生涯学習振興課(改善センター内)

TEL 998-8383

世話人 嘉数秀太郎 小波津英夫 新里昇

*毎週日曜日午後3時から9時 八重瀬町(東風平)改善センター1階和室にて囲碁を打っています。老若男女参加出来ます。



沖縄の風景を描く東さん

沖縄の太陽のもと青々と茂る緑や澄み切った青空、青い海をモチーフにして沖縄の風景を透明感のあるタッチで描く水彩画、東浩二さん。糸満に故郷を持つ東さんは高校を卒業して本土で絵の勉強を始め、長く東京で仕事をしていましたが、2年前に活動拠点を町内に移し絵の制作に励んでいる。11月7日から12日には沖縄市のプラザハウスショッピングセンター内で水彩画展を開いた。来年3月には、リュウボウで展示会を開く予定になっている。

